<u>面積:180,533平方キロ</u> (日本の本州の約4/5) (全米50州中21位) 人口:5,988,927人 (2010年国勢調査)(全米18位)



ミズーリ州概要

平成23年1月現在 在シカゴ総領事館

政治

【州政治】

- 1. 知事:ジェイ・ニクソン (Jay Nixon) (民) 2009年就任, 現在1期目
- 2. 議会構成:二院制 (10年11月選挙結果) 上院議席数 34 民主党7 共和党26 空席1 下院議席数163 民主党57 共和党106
- 3. 内政状况:

ミズーリ州は伝統的にスウィング・ステートの1つ。2008年大統領選挙ではマケイン候補(共)が僅差で勝利し、ブラント州知事の不出馬により新人候補同士の争いとなった州知事選挙では民主党のジェイ・ニクソン候補(民)がケニー・ハルショフ候補(共)に10ポイント以上の差をつけて勝利した。

2010年中間選挙においては、連邦下院4区で現職民主保守派のベテラン、アイク・スケルトンが共和党のビッキー・ハーツラーに敗れ、民主党が議席を一つ減らした。州議会は上下両院とも共和党が議席を伸ばし、優勢を保っている。

【連邦政治】

- 1. 大統領選挙人数:11名
- 2. 2008年大統領選挙における勝利政党: 共和党(得票率49.4%)
- 3. 連邦上院議員 クレア・マカスキル(Claire McCaskill)(民) ロイ・ブラント(Roy Blunt)(共)
- 4. 連邦下院議員(議席数9名) 民主党3名 共和党6名

経済

【州経済】

- 1. 主要産業
- ・農業:穀物(大豆,トウモロコシ), 畜産(豚,牛)
- •製造業:自動車, 航空機, 化学品, 食品加工業
- 2. GDP: 2.398億ドル(2009年)
- 3. 1人当たり個人所得:35.938ドル(2009年)
- 4. 失業率:9.4%(2010年12月)
- 5. 輸出額:9,522百万ドル(2009年)
- 6. 輸出品目:輸送用機器, 化学製品, 一般機械, 加工食品, 農産物, 電子部品
- 7. 輸出相手国:カナダ(34%), メキシコ(11%), 中国(7%), 日本(6%), ドイツ(4%)
- 8. 予算: (2009年)(出典: U.S. Census Bureau)

歳 入:17,981百万ドル 歳 出:28,651百万ドル 累積赤字:19,217百万ドル

9. 経済状況

米国中西部の穀倉地帯の一角を占め、トウモロコシ、大豆、肉牛、養豚といった農牧業が盛んである。セントルイスには、トウモロコシ(NCGA)と大豆(ASA)の生産者団体の全米本部があり、また、カンザスシティには、小麦を中心とした商品取引所が設置されている。 バドワイザーで有名なアンハイザーブッシュ社、世界的な農薬・種子会社であるモンサント社が本社を置いている。

【対日経済】

- 1. 対日輸出額:531百万ドル(2009年)
- 2. 主要輸出品目:加工食品, 農産物, 化学製品, 輸送用機器, 一次金属産品
- 3. 日系企業の進出数: 79事業所(2009 年10月 現在)

日本との関係

1. 全般

東京に州事務所が設置されており、ミズーリ州への投資の促進及び州産物の輸出の振興に努力。

2. 要人往来

1994年, 天皇皇后両陛下御訪問。

2003年8月, 有馬参議院議員(元文部大臣)がセントルイス及びカンザスシティを訪問。04年9月にはホールデン知事が、日米中西部会出席のため訪日。

3. 文化, 広報関係:

セントルイス日米協会が活発に活動している。

セントルイスにあるミズーリ植物園内に北米最大の日本庭園「清和園」があり、1994年の天皇皇后両陛下御訪問の際のお手植えの楓がある。また、毎年9月上旬に日本祭が開かれ数万の来場者で賑わう。

ミズーリ大学コロンビア校には、Bunraku Bayという 人形劇団があり、全米で活動している。

- 4. 在留邦人数(2011年1月18日現在) 2,365人
- 5. 姉妹州県・都市関係(8)

長野県―ミズーリ州

倉敷市(岡山県)—カンザスシティ 諏訪市(長野県)—セントルイス 東村山市(東京都)—インディペンデンス 伊勢崎市(群馬県)—スプリングフィールド 白山市(旧松任市)(石川県)—コロンビア 新発田市(旧紫雲寺町)(新潟県)—セントジェームズ 会津若松市(旧河東町)(福島県)リーサミット 2007年7月には、カンザスシティ市と倉敷市の姉妹 都市提携35周年を記念して倉敷市民約500名がカン ザスシティを訪問し、様々な交流事業が行われた。

6. 名誉総領事

ブルース・バックランド(セントルイス)